一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

令和6年度第5回 理事会議事録

日時:令和6年6月17日(月)14:00-15:20

場所:慶應義塾大学医学整形外科学教室/Zoom

【出席した理事】伊藤康夫、今釜史郎、金村徳相、國府田正雄、須田浩太、高橋寛、竹下克志、永島英樹、 中村雅也、播广谷勝三、藤原靖、細金直文、山田宏、吉井俊貴、渡辺雅彦

【出席した監事】岩﨑幹季、前田健

【議事の経過の要領及びその結果】

過半数の理事の出席があり、本会は適法に成立した。理事長・中村雅也が議長となり、開会を宣して議事に入った。

1. 審議・決議事項

- ①. 令和6年度第4回理事会議事録の確認(中村理事長) 修正等ある場合は事務局へ一報する。
- ②. 会員審査(5月分)(メンバーシップ・コンプライアンス委員会)

5月の入退会について委員会では全員承認であった旨報告し、一同検討の結果、承認した。なお、入会申請時に専門分野の項目を必須入力としていないことから、今後はリストから【専門】項目を削除することにした。

③. 第22回および第23回脊椎脊髄病研修コースについて(教育研修委員会)

第22回脊椎脊髄病研修コースの参加者は、 I コースが94名、IIIコースが39名、IVコースが46名で、合計179名であったことが報告された。レンタル医療機器の破損修理費用が208,560円(税込)であったことが報告され、保険会社と折半して支払うことを承認した。第23回脊椎脊髄研修コースは、2025年4月の第54回学術集会(幕張)最終日に「コングレスクエア日本橋」の会場を予約したことが報告され、一同検討の結果、事後承認した。今後は学術集会プログラム等検討委員会や各大会長、学術集会の運営を委託するコンベンションにおいて研修コースの会場について事前に情報共有することになった。

④. 第21回専門医試験の結果について(専門医制度委員会)

第 21 回脊椎脊髄外科専門医試験が 2024 年 6 月 14 日に行われ、受験者数 27 名、合格者数 27 名であったことが報告され、一同承認した。

⑤. 2024年度寄付趣意書について(学会事業継続に向けた外部団体との連携促進ワーキンググループ)

2021年11月に理事会直属のワーキンググループとして設置された経緯と趣旨について再確認の報告があり、今年度の趣意書の確認依頼があった。複数の委員会担当理事から意見があり、一同で検討した結果に従って修正することになった。事務局に過去の寄付に関する実績情報とGoogleスプレッドシート等を用いた情報共有の方法を提案するよう依頼した。

(6). その他

・コンドリアーゼ椎間板内酵素注入療法と内視鏡下椎間板ヘルニア摘出術の費用対効果の比較検証について(倫理委員

上記研究について、理事会からのコメントに基づき画像や論文の体裁を整えて再度倫理委員会に提出したこと、英文での倫理審査証明書を準備して論文を投稿する予定であることが報告され、一同検討の結果、承認した。

2. 審議・報告事項

①. 教育研修委員会報告

第22回脊椎脊髄病研修コースでは I コースの参加費を18,000円から25,000円へ増額したことから、参加費収入が増加し学会からの補助金を減額できたとの報告があった。第23回脊椎脊髄病研修コースは、 I コースで出村諭委員、Ⅲコースで山田宏委員、Ⅳコースで吉田剛委員がコースマネージャーを務めることになったと報告があった。

②. ヒストリアン委員会報告

50周年記念誌の進捗状況について報告があった。今後も編集作業を進め、適宜理事会にも報告することになった。

③. 新技術評価検証委員会報告

BKP・VBS適正使用指針第1版とLLIF適正使用指針改訂第2版は、E理事会で指摘された点を修正して最終版としたとの報告があった。LLIF適正使用指針は今後日本脊髄外科学会と協議して承認後に、JSSRホームページへ掲載予定である。

④. 脊椎関連学会連携促進委員会報告

SWJの税金の扱いをJSSRと同様にしたこと、合同シンポジウムは原則座長と演者は1回ずつで調整中であること、会長講演を例年行っている学会はその方針を踏襲すること、会長招宴はSWJ全体で実施するが低侵襲系学会は別に晩餐会を開催する予定である(会費制)ことと、法人学会の評議員会と会員総会の日程について報告があった。

SWJは法人格を持つ団体も含まれるため、ファイナンシャルや学術集会開催の責任はどのようにするか取り決めを作るべきとの意見があり、SWJを実際に1度開催した後であれば細かな部分の取り決めの必要性や課題が見えくるので、引き続き検討していくことになった。

⑤. その他

・日整会シンポジウムのための情報提供について

日整会シンポジウムのために必要となるJSSRの女性会員情報(個人情報は含まない)を提供した方から、発表結果が本学会に提出されたと報告があった。

・ワーキンググループについて

理事長から、7月の理事会でワーキンググループメンバーを決定するため、ワーキンググループを設置している委員会は理事会資料として人選・準備をしてほしいと依頼があった。

・次回の理事会開催日:7月22日(月)14:00-16:00 Zoomにて

以上 令和6年6月17日 一般社団法人日本脊椎脊髄病学会 議長 理事長 中村雅也 監事 岩崎幹季 監事 前田健